

クリスマスリースコンテスト開催 ますます広がるアイスフラワーの世界

活動の幅を広げる日本アイスフラワーアカデミー
アイスフラワーは個性的なクリスマスアレンジにもびったり

Pre*Fla
Report

1

ア イスフラワーは、自然の風合いと繊細な色合いをそのまま長く楽しめる、新たなリースドライの花、ベルギーで生まれたこの花は、切ったばかりの花を冷凍して水分を除去し、特殊技術で乾燥させてつくるため、花の美しい瞬間を閉じ込めることが可能です。

その最大の特徴は特殊な加工や着色をしていない自然な風合いで、従来のリースドライの花材よりも丈夫でアレンジへ自在に使えるところです。葉や茎がそのままついた種類もあり、ヨーロッパでも大きな注目を集めています。

今回、マミフラワーデザインスクールでナチュラルアートクラスの講師を務める濱中喜弘さんが、ア

Photo:Shigeki Matsuoka

スギ板を割ってフリーを形づくり、スイレンとリンゴをオーナメントのようにアレンジ。スイレンの表情は開花の段階により微妙に異なり生命力が、



バラとカーネーションを手づくりトラックにつめたクリスマスカラーのアレンジ。木の温かな質感は自然な風合いのアイスフラワーとの相性もよい。



濱中喜弘さん

マミフラワーデザイン デザインルームチーフデザイナー。担当するナチュラルアートクラスでは自然の形、色、テクスチャーを最大限に生かし、自然から発想するデザイン力を養っている。



ホワイトとピンクをテーマにつくられたクリスマスリース。18作品が出品され、審査は投票で厳正に行われました。

世界で活躍する人気フロリスト、D's(ディース)主宰の松尾太一さん。投票後、リース制作テクニックをミニレッスン。



〈18作品から選ばれた優秀作品〉



ピンクリース賞

工藤正恵さん
 〈作品名〉
 ～優しきにつつまれた～
 芍薬のふんわりリース



ホワイトリース賞

安倍友子さん
 〈作品名〉
 雪に咲いたスイレン



クリスマスリースづくりの役立つテクニックをわかりやすく説明する松尾太一さん。受講者も熱心に聞き入ります。

アイスフラワーを使ってクリスマスアレンジを制作。同クラスは自然素材から発想するデザイン感性と実践的テクニックを学ぶという目

的で開講されています。華品による保存・着色加工をしていない自然志向なアイスフラワーを「クリスマスアレンジにもスイレンなど普段使えない花材を使えるのが魅力」と濱中さん。

アイスフラワーを本格的に学べるスクール、日本アイスフラワーアカデミーでは、認定講師資格を得られる3日間短期集中コースが好評で、松尾太一さんや江口美貴さんといった人気フロリストから学ぶ機会を提供しています。

8月29日には認定講師資格取得者参加のクリスマスリースコンテストが開催され、18作品が出品されました。テーマは「ホワイトリース&ピンクリース」で、テーマ色に近いアイスフラワーを使った力作が

集まりました。ホワイトがテーマのリースにはバラ以外にもスイレンなどが多く使われ、ピンクがテーマのリースにはシャクヤクなどアイスフラワーならではの花材が。リボンやオーナメントといった副素材との相性もよく、どの作品も個性的に仕上がっていました。

今後もアカデミーではさまざまな活動を展開する予定で、初心者への参加も歓迎している短期集中コースは10月24(金)、11月17(日)月、それぞれ3日間開講。各日レッスン終了時には試験が実施され、日本アイスフラワーアカデミーの認定証書が授与されます。体験レッスンも開催されているので、この機会にアイスフラワーの魅力にふれてみてはいかがでしょうか。

日本アイスフラワー アカデミー認定教室で アイスフラワー体験レッスンを開催

「アイスフラワーに触れてみたい」という方に向けた体験レッスンを日本アイスフラワーアカデミー認定教室で実施。アイスフラワーのアレンジを実際に制作できます。

場所：銀座、代々木上原、日野、浦安、柏の認定教室
 開催日時：11月末まで随時開催
 受講料：使用花材8,000円以上のところを
 キャンペーン料金の3,150円にて受付中。
 講師：認定講師資格取得者
 ＊期間、人数に限りがあるので申し込みは早めに。

体験レッスン、3日間短期集中コース以外にもベーシックコース、マスターコースの、通えるコースも開講。短期集中コースの日程はHPで。詳しくは下記にて問い合わせを。

●問い合わせ先：日本アイスフラワーアカデミー
 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-22-8
 イヅカビル 7F
 TEL0120-087-942



江口美貴 フラワーサロン・ミキアートスクール主宰。ウルメン代表の江口美貴さんも直接指導。



3日間の集中レッスンに受講者も真剣に取り組みます。アイスフラワーの魅力と最新のアレンジを学ぶことができます。